

あかるいまち21

No.1251 2019年8月2日組員活動推進課 082-532-1264

	8月累計	2019年度
組員ふやし	4人	461人
出資金ふやし	221万円	3925万円
純増	19万円	535万円

南区東支部 手配り者慰労会を開催

7月27日(土)、東雲町内の集会所にて、南区東支部の手配り者慰労会が行われました。



参加者は10名でした。昼から集い、冷たくて美味しいお素麺と出前のお寿司をいただきました。自己紹介タイムでは、今まで歩んできた自分史についてや、現役時代に頑張ったことなど普段あまり聞かれない話を互いを知ることができ、とてもいい時間を過ごすことができました。

最後は、景品付きの的当てゲームで盛り上がり、楽しく終わることができました。

福島病院6階病棟班会

7月31日(水)に福島生協病院6階病棟で「笑ってわらって笑いケア道場」病棟班会が行われ、12名の患者さんが参加されました。

6月に生協さえき病院で行われた時には30数名の参加で大いに盛り上がった班会でしたが、今回は会場も狭く、担当者としては「大きな笑い声で他の入院患者さんから苦情が出ないか？」と実は内心びくびくの班会でした。

蓋を開けてみるとそんなことは危惧で、患者さんはもちろん、お手伝いいただいた看護師さんも、大いに笑っていただいております。

笑いケアはひょっとすると「認知症の方々にとって非常に良いリハビリではないか？」と思った次第です。どなたか科学的に検証してみませんか？



美鈴が丘支部のニュースづくり

美鈴が丘支部の運営委員さんを中心に作成している支部ニュース、『みすずけんこう通信』。8月号は、美鈴が丘支部にある9つの班を紹介する、班会特集を組むことになりました。特集を組むきっかけとなったのは、副支部長さんが参加された、7月16日・17日開催の中四国ブロック組員活動交流集会です。



「班づくりの分科会で紹介されていた、他生協作成のポケットサイズの班会パンフレットを参考にしました。うちの支部のことが一枚でわかるものがあると便利だなと思って。他にも、民商や新婦人の人たちが班づくりに協力的な生協のお話も聞けました。商店街と連携している生協の報告も印象深かったです。地域や行政によってそれぞれ事情は違うと思うけれど、いい刺激になりました」とのことでした♪